

ARUHI presents

本当に
住みやすい街
大賞
2017



南阿佐ヶ谷

総合
評価

4.58



評価のポイント

- ・杉並区は22.2%と23区3位の緑被率、近場に自然を感じ取れる公園が川沿いに数キロ続いており環境が大変よい
- ・日々の暮らしに必要な買い物は商店街ですませられ、安いお店も多い
- ・駅前には杉並区の公共施設がまとまってあり便利落ち着いた都会暮らしの雰囲気があり、新宿まで11分のアクセス、銀座・東京など都心の主要駅を結んで使い勝手がよい

ARUHI

本当に住みやすい街大賞
ホームページ

https://www.aruhi-corp.co.jp/cp/town_ranking/

本当に住みやすい街

検索



ARUHI マガジン

<https://magazine.aruhi-corp.co.jp/>

アルヒマガジン

検索



住環境

5.0点 / 5.0点中

駅を出たら区役所と警察署。自然環境も良好

南阿佐ヶ谷駅からすぐの場所に杉並区役所、向かい側には杉並警察署があり、治安面の安心度も高め。スーパーや昔ながらの商店も多く、日常の買い物には全く困りません。また、周囲の自然環境が良好なのも大きなポイント。中杉通り沿いにあるケヤキ並木では、美しい景観が広がっています。

教育・文化環境

5.0点 / 5.0点中

子育て環境も申し分なし。中央線特有の文化的な街でもある

杉並区は子育てしやすい環境が整っています。待機児童数が少なく、幼稚園や保育園が揃っています。未就学児家庭には子育て応援券が発行される制度もあり、親子のイベントなどに参加するときも便利です。また、交通のアクセスが良いので、電車を利用しての塾通いはもちろん、通学面でも安心なのは。

交通の利便性

5.0点 / 5.0点中

実質2路線の利用ができ、都内での利便性はピカイチ

東京メトロ丸ノ内線とJR中央線（阿佐ヶ谷駅）の2路線2駅が徒歩圏にあります。南阿佐ヶ谷駅から新宿まで約10分、東京駅や銀座駅までもダイレクトでアクセス可能。電車でカバーできないエリアは南北にバスが走っているので、利便性は申し分ありません。

発展性

4.3点 / 5.0点中

2017年、新たな商業施設がオープン。今後も発展に期待か

2017年7月には阿佐ヶ谷駅に「ビーンズ阿佐ヶ谷」がオープン。既存の「阿佐ヶ谷ダイヤ街、ディア阿佐ヶ谷」に加え新規商業施設が開業し、より魅力ある高架下に生まれ変わりました。【街の声】「阿佐ヶ谷の発展に伴って南阿佐ヶ谷も活気づいていきます。自然を残しつつ、さらに発展して行ってほしいですね」（70代・男性）

コストパフォーマンス

3.6点 / 5.0点中

人気が高まり価格は上昇傾向。街の声では「高い価格に見合う」という声も

マンションの平均坪単価は354万円前後。平均価格は8,000万円前半から半ば。新築戸建では億を超えるものもありますが、6,000万円前後の物件も多く確認されています。3年以上前は23区内の穴場の存在でしたが、利便性と住宅価格の割安さに気づく人が増えて住宅価格が上昇しました。街の声では「高い価格に見合う」という声もあり、満足度は高い人が多い印象。

本当に住みやすい住みやすい街大賞とは？

本当に住みやすい街大賞は、理想ではなく、実際にその地域で“生活する”という視点から、ARUHIのサービスをご利用のお客様の膨大なデータを基に、本当に住みやすい街を選定することで、人々の住まい選びの参考になることを目的としたARUHIにしかできないランキングになります。

第一回目となる今回は、住環境・交通利便・教育環境・コストパフォーマンス・発展性の5つの基準を設定し、ARUHIの膨大なデータをもとに住宅や不動産の専門家が参画する選定委員会による公平な審査のもと「本当に住みやすい街」を選定してまいります。

